

Peter Opsvik - Chairs Exhibition



Tripp Trapp, STOKKE, 1972- Photo: Dag Lausund



Gravity balans®, STOKKE, 1983-2006 and Variér, 2006- Photo: Odd Steinar Tøllefsen

ピーター・オプスヴィックの椅子展

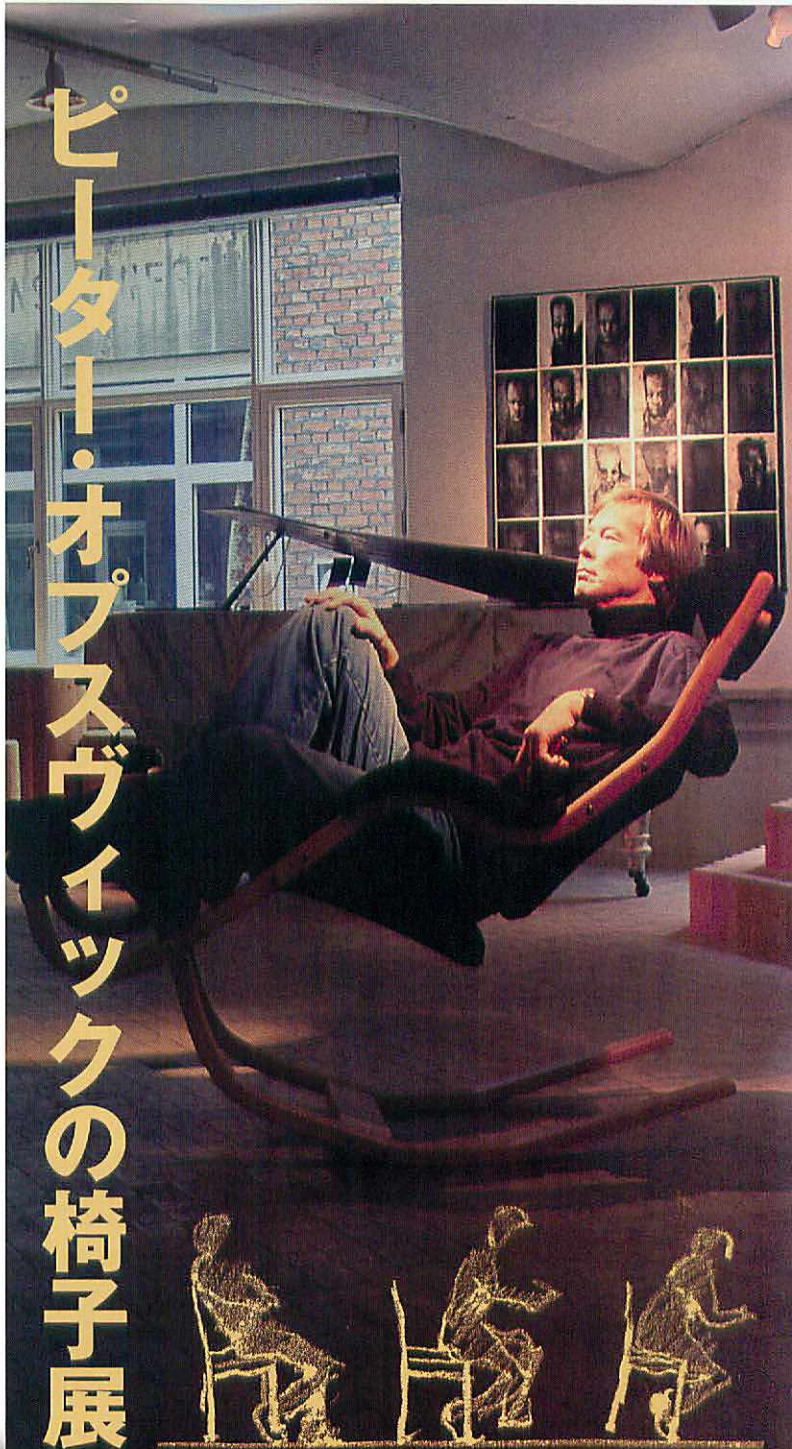


Photo: Peter Opsvik

ピーター・オプスヴィックの椅子展

2010年7月31日(土) - 8月9日(月)

マテリアル(MATERIALS with ACTUS) 1F会場

時間 10:00 - 19:00

休館日 火曜日(8月3日)

入場料 無料

主催 ピーター・オプスヴィックの椅子展実行委員会・長野

共催 マテリアル(MATERIALS with ACTUS) MATERIALS
株式会社アクタス

NPO東京・生活デザインミュージアム

企画監修 島崎 信 武蔵野美術大学名誉教授
ピーター・オプスヴィック著「座る」を考へなおす 翻訳・監修者

協賛 株式会社ロイヤルファニチャーコレクション

株式会社ストックジャパン

後援 ノルウェー王国大使館

産調出版株式会社



NORWEGIAN EMBASSY



Variable balans®, STOKKE, 1979-2006 and Variér, 2006- Photo: Dag Lausund

ピーター・オプスヴィックの椅子展

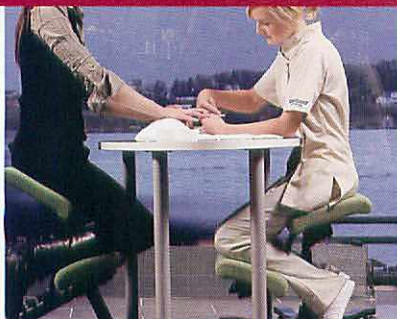
2010年7月31日(土) — 8月9日(月) 時 間 10:00 - 19:00

休館日 火曜日(8月3日) 入場料 無料

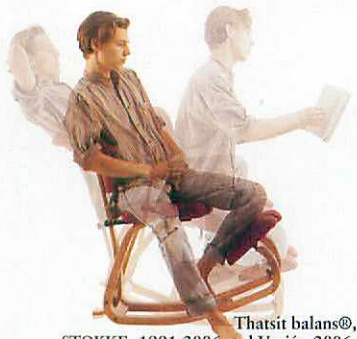
マテリアル(MATERIALS with ACTUS) 1F会場



Multi balans®, STOKKE, 1981-2006 and Variér, 2006-
Photo: Variér Furniture AS



Wing balans®, STOKKE, 1983-2006 and Variér, 2006-
Photo: Variér Furniture AS



Thatsit balans®, STOKKE, 1991-2006 and Variér, 2006-
Photo: Dag Lausund



Big Tripp Trapp, STOKKE
Photo: Stokke as

ピーター・オプスヴィック (Peter Opsvik)

1939年生れのノルウェーの工業デザイナー。ベルゲン美術工芸大学(現国立ベルゲン美術大学)、国立工芸応用美術大学(現国立オスロ美術大学)にて教育を受ける。1970年よりフリーランスの工業デザイナーとなり、現在は仲間と共にオスロで自身のデザインスタジオを立ち上げ活動している。2000年にトルステン・ソデルベルグ賞を受賞。また、環境問題にも深く関心を持っており、同年「大きな挑戦のための小さな基金」(The Minor Foundation for Major Challenges)財団を設立し、人類によって引き起こされる気候変動を抑えようと努めている情報プロジェクトを支援している。また2001年にはデザイン団体ノシュク・フォルム(Norsk Form)とともにデザインを技術援助と人道的援助に結びつける非営利プログラム「国境なきデザイン」(Design Without Borders)の活動を行うなど多方面で活躍している。

URL: <http://opsvik.no/>

マテリアル (MATERIALS with ACTUS)

www.materials-actus.jp

〒399-0033
長野県松本市笹賀 7570-10

TEL 0263-85-0210

営業時間
10:00-19:00

定休日
火曜日

アクセス方法
堀尻北インターから約5分



MATERIALS

従来の「座り方」に「動態」(ムーブメント)という新しい発想を取り入れ、革新的な椅子を発表しているノルウェーのデザイナー、ピーター・オプスヴィック(1939年~)。

本展は2008年7月に出版されたピーター・オプスヴィックの著書『Rethinking Sitting』の中で語られる彼の考える新しい「座り方」の提案と、数多くの椅子の背景にある思想が、実際に商品化している作品を通じて、楽しく、わかりやすく紹介されています。

子供の成長に合わせて座高を調整できる《トリップトラップ》は1972年にノルウェーから発売されて以来、世界の育児子ども椅子のスタンダードとなり、世界中の幼い子どもをもつ親たちに支持され続けています。また、椅子の座り方に、人間のからだ本来のバランスをとろうとする動きを取り入れ、姿勢の原理に基づいて作られた「バランス・チェア」《ヴァリアブル》を1979年に発表しました。その後多くの革新的な椅子を発表し、今日世界各国で発売されています。

株式会社アクタス、パートナーショップマテリアル(MATERIALS with ACTUS)をはじめ関係各社にご尽力、ご協力いただき、この松本の地でピーター・オプスヴィック展を開催することができました。本展を通じ、ぜひともピーター・オプスヴィックの提案する「座る」を体感していただき、今一度、生活の中の「座る」を考えなおしていただければ幸いです。

主な展示内容

ピーター・オプスヴィックが椅子をデザインする上で重要と考える「動態」(ムーブメント)を、説明のバナーと、実際の作品約10点を通して紹介し、オプスヴィックデザインの魅力に迫ります。日本でも広く知られている《トリップトラップ》「Tripp Trapp」や、またバランスチェアシリーズ(《マルチ》「Multi」)《グラヴィティ》「Gravity」ほかは、様々なバリエーションを紹介し、会場内にはオプスヴィックの提案する「第三の座り方」を実感していただけるよう一部実際に座ることのできる椅子を含めて展示します。

今回特別に協賛企業の協力により、通常の2倍の大きさの《ビッグトリップトラップ》の展示を予定しており、大人でも子どものサイズで体感できるユニークな展示も行う予定です。また、椅子の展示に合わせ、オプスヴィック自身が作成した「座り」に関する貴重な映像作品もご紹介いたします。

関連イベント 島崎信ギャラリートーク

育児椅子の決定版「トリップ・トラップ」チェア
大人の腰痛を軽減する「バランス」チェア
「ピーター・オプスヴィックの椅子デザインの愉しさ」

開催日 8月1日(日)
場 所 マテリアル(MATERIALS with ACTUS)1F会場内
時 間 13:30-15:00
入場料 無料
応募方法 お電話でご予約ください。(定員制)
ご連絡先 電話 0263-85-0210

島崎 信(しまざき まこと) / 企画・監修

東京生まれ。東京藝術大学美術学部図案科卒業。デンマークにて王立芸術アカデミー建築科、デンマーク市インスティテュート・オブ・テクノロジー修了。現在、武蔵野美術大学名誉教授、NPO 東京・生活デザインミュージアム理事長、日本フィンランドデザイン協会理事長、北欧建築・デザイン協会副会長、鼓童文化財団理事長、島崎信事務所代表。

【お問い合わせ】

マテリアル(MATERIALS with ACTUS)
電 話 0263-85-0210
住 所 〒399-0033 長野県松本市笹賀 7570-10

NPO 東京・生活デザインミュージアム事務局

E-mail info@tokyo-lidem.com
電話/FAX 03-3359-0145 / 03-6380-6083
住 所 〒160-0017 東京都新宿区左門町6 小野商ビル303

Peter Opsvik - Chairs Exhibition